

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	エステビューティ学科	夜・通信	849時間	80時間	
	トータルエステティック学科	夜・通信	1465時間	160時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

・ 事務所情報公開資料にて閲覧可能

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp ・事務局情報公開資料にて閲覧可能

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医療法人理事長・院長	R元. 3. 31～ R4. 3. 31	運営・医療関連助言
非常勤	元 私立高等学校 教諭	R元. 3. 31～ R4. 3. 31	教育関連助言
非常勤	社会保険労務士事務所 代表	R元. 3. 31～ R4. 3. 31	運営・雇用関連助言
(備考) 他2名の理事は常勤の学校関係者である。			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校における授業計画は、関連団体が行なう民間資格を取得する事を目標としている。</p> <p>この各種資格試験内容は随時改正が行なわれている事から、技術・知識の修得が行われるよう授業内容の改正を行っている。</p> <p>授業計画は昨年度授業計画を元に各教科担当教員が教務科と協議し前年度末(3月)に作成、後期分(10月～3月)は前期修了前(8月)見直しを行なう。学生への公表は各学期始め(4月と10月)ガイダンスにて行なう。内容公開については、事務局を始め各担任担当教員は閲覧できる状態を保っている。</p>	
授業計画書の公表方法	事務局および各担任による閲覧資料
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して合格を与え、且つ履修を修了認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>年間を前期・後期の2期制としており、各期において科目内試験、中間試験および期末試験などを実施している。</p> <p>進級時本校では(1年課程は卒業時)論文作成提出を必須としており、1年次で所属する協会において1,000時間の認定校として2月実施のエステティック上級資格を受験するため履修時間1,100時間としている。</p> <p>2年課程学生においては、症例研究レポートが国際試験には必須とされこのレポートを元に卒業時に研究レポート発表会を実施。2年課程が所属する国際共通団体『CIDESCO』(シデスコ)の国際認定校としてCIDESCO国際ビューティセラピスト試験(毎年11月実施予定)を受験するため履修時間を20,000時間としている。</p> <p>各学生は、遅刻・欠席等による授業不参加時間はすべて補習により補う事としている。(補習は30分単位で実施。前期60時間、後期40時間まで無償の補習としている。)</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価については各期において科目内試験、中間試験および期末試験を実施。</p> <p>成績評価は学則代 10 条、細則 7 条に従い「秀」は 100 点満点の 90 点以上「優」は 80 点以上 90 点未満、「良」は 70 点以上 80 点未満、「可」は 60 点以上 70 点未満とし「不可」は 60 点未満とする。ただし、各資格試験の合格点が 7 割とされている事から校内試験においても 70 点以上が合格とし、これに満たない場合は課題提出をはじめ再試験を行なっている。</p> <p>学年ごとに成績一覧表を作成、学年での順位を算出し指導の参考としている。</p> <p>個人別の成績は個人点と平均点を記載した「成績表」を作成して定期試験後、学生との二者懇談を行なっている。各学年 7 月・12 月には保護者との懇談を実施している。各学年の記録としている。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	事務局および各担任による閲覧資料
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>規定の科目を全て修了し 1 年課程の学生は論文作成提出（2 年進級学生も同じ）、2 年課程の学生は研究レポート（または症例研究レポート）を提出した学生を卒業とし、卒業証書を授与する。（学則第 19 条）</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	事務局および各担任による閲覧資料（個人名不明記）

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
設置者名	学校法人 岸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	事務局情報公開資料閲覧
収支計算書又は損益計算書	事務局情報公開資料閲覧
財産目録	http://www.okapro.ac.jp
事業報告書	事務局情報公開資料閲覧
監事による監査報告（書）	事務局情報公開資料閲覧

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	エステビューティ				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1 年	昼	1104 時間	303 時間		40 時間		761 時間
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		7人	0人	8人	1人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業は講義・実習・実技のいずれかの形式により毎週行なう。授業時間は60分を1時限とする。1年を前期・後期の2期に分け期末毎に試験を行なう。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の履修時間は全て履修する。欠席・遅刻・早退等も未履修時間は全て補習等で履修する。 成績評価は各期内に定期試験等を行い学則に従った成績評価を行なう。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各期末において全ての科目の履修時間と成績評価が基準を満たした者が進級・卒業できる。
学修支援等
（概要） 担任制を導入し定期二者面談（3回／年）の他、7月と12月は保護者授業参加と面談を実施。また進路担当教員との就職面談を随時行なっている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3 人 (100%)	0 人 (0%)	3 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) エステティック関連企業			
(就職指導内容) 毎年5月以降企業説明会を実施。履歴書を始めとする就職関連書類の作成指導また 進路担当教員との就職懇談を随時行ない、面接指導等放課後等で行なっている			
(主な学修成果（資格・検定等）) メイク関連資格、ネイリスト検定、アロマ検定、エステ認定上級資格、衛生管理士 美肌検定			
(備考)（任意記載事項） 1年次はコース分けすることなくエステティシャンに必要な知識・技術を習得し 各種資格は全員が受験し毎年全員合格している。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
衛生		専門	トータルエステティック	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2 年	昼	2004 時間	559 時間		136 時間	1309 時間
			時間			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40人		15人	0人	8人	1人	9人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業は講義・実習・実技のいずれかの形式により毎週行なう。授業時間は60分を1時限とする。年度を前期・後期の2期に分け期末毎に試験を行なう。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の履修時間は全て履修する。欠席・遅刻・早退等も未履修時間は全て補習等で履修する。 成績評価は各期内に定期試験等を行い学則に従った成績評価を行なう。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各期末において全ての科目の履修時間と成績評価が基準を満たした者が進級・卒業できる。
学修支援等
（概要） 担任制を導入し定期二者面談（3回／年）の他、7月と12月は保護者授業参加と面談を実施。また進路担当教員との就職面談を随時行なっている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8人 （100%）	0人 （0%）	8人 （100%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等） エステティック関連企業			
（就職指導内容） 毎年5月以降企業説明会を実施。履歴書を始めとする就職関連書類の作成指導 また進路担当教員との就職懇談を随時行ない面接指導等放課後等で行なっている			
（主な学修成果（資格・検定等）） メイク関連資格、ネイリスト検定、アロマ検定、エステ認定上級資格、衛生管理士 美肌検定、ジェルネイル初級、シデスコ国際ビューティセラピスト資格			

(備考) (任意記載事項)

1年次はコース分けすることなくエステティシャンに必要な知識・技術を習得し各種資格は全員が受験し毎年全員合格している。

2年次は各学生の就職先状況に合わせて各種上級の資格をめざす。

学科最大目標のシデスコ国際ビューティセラピスト資格は開設以来全員合格の実績。

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
エステビジュアル	100000 円	720000 円	540000 円	実習費、設備費、教材
トータル エステティック	100000 円	720000 円	540000 円	実習費、設備費、教材
修学支援 (任意記載事項)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹入学生の入学金免除 ・ 県外からの下宿生へ生活支援金給付 (本校規定による) ・ 遠方通学生への通学支援金給付 (本校規定による) 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp ・ 事務所情報公開資料にて閲覧 												
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校関係者評価委員会を現在定員 5 名とし年 1 回 (5～6 月まで間) 開催する。学校関係者評価委員会実施前に保護者および学生へのアンケート調査を実施して自己評価結果委員会実施。学校関係者評価委員会において自己評価結果の透明性と客観性を高めている。 ・ 学校関係者評価委員による評価項目は以下の 10 項目について行なっている。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>(1) 教育理念・目標・人材教育</td> <td>(2) 学校運営</td> </tr> <tr> <td>(3) 教育活動</td> <td>(4) 教育成果</td> </tr> <tr> <td>(5) 学生支援および保護者との連携</td> <td>(6) 教育環境</td> </tr> <tr> <td>(7) 学生募集・受入れ・入試制度</td> <td>(8) 財務</td> </tr> <tr> <td>(9) 法令遵守</td> <td>(10) 社会貢献</td> </tr> </table> 			(1) 教育理念・目標・人材教育	(2) 学校運営	(3) 教育活動	(4) 教育成果	(5) 学生支援および保護者との連携	(6) 教育環境	(7) 学生募集・受入れ・入試制度	(8) 財務	(9) 法令遵守	(10) 社会貢献
(1) 教育理念・目標・人材教育	(2) 学校運営											
(3) 教育活動	(4) 教育成果											
(5) 学生支援および保護者との連携	(6) 教育環境											
(7) 学生募集・受入れ・入試制度	(8) 財務											
(9) 法令遵守	(10) 社会貢献											
学校関係者評価の委員												
所属	任期	種別										
学校法人 岸学園 評議員	R2. 6. 13 ～ R4. 5. 31	現委員長 関連企業有識者 (卒業生)										
学校法人 岸学園 評議員	R2. 6. 13 ～ R4. 5. 31	関連企業有識者 (卒業生)										
社会福祉法人 勤務	R2. 6. 13 ～ R4. 5. 31	学生保護者										
関連企業 経営者	R2. 6. 13 ～ R4. 5. 31	関連企業有識者										
関連企業 経営者	R3. 5. 22 ～ R4. 5. 31	関連企業有識者										
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校ホームページ http://www.okapro.ac.jp ・ 事務局情報公開資料にて閲覧可能 												
第三者による学校評価 (任意記載事項)												

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所情報公開資料にて閲覧
--